

**第2期まち・ひと・しごと創生石岡市総合戦略（案）に係る
パブリックコメント募集結果について**

- 募集期間：令和2年1月15日(水)～1月28日(火)
- 実施方法：本庁政策企画課、支所総務課窓口及び市ホームページで公開
- 提出資格：(1)市内に住所を有する人
(2)市内に事務所又は事業所を有する個人、法人その他団体
(3)市内に存する事務所又は事業所に勤務する人
(4)市内に存する学校に在学する人
- 提出者数：6名（全8項目）

NO.	意見の概要	意見に対する考え方	修正の内容
1	2021年NHK大河ドラマの三村地区撮影概要が示されました。大河撮影の地として観光資源としてPRすることを提案します。	策定を進めている総合戦略において、観光資源の活用や効果的な情報発信等によって交流人口の拡大と地域の活性化に取り組むことを表記しております。 関係者間の調整が必要となるものにつきましては、課題を整理したうえで貴重な地域資源を効果的に活用できるよう、検討を進めてまいります。	—
2	子どもや年配者などが心を寄せ合い、心豊かに暮らせるまちづくりのため、JR石岡駅前の土地を活用して、幅広い年代が利用できる公共複合施設を整備し、多世代交流の場をつくってほしい。 また、将来的にはAIやロボットなどの先進技術が施設へ導入されるとよいと思う。	石岡市では、暮らしを支える都市機能施設の集約や交通の充実により、生活サービス機能へアクセスしやすい環境の整備に加え、中心市街地活性化に取り組んでいます。 ご意見にありますように、交通の結節点であるJR石岡駅やその周辺の整備をすすめ、施設の適正な配置や機能の誘導を図り、都市機能の充実やかつてのにぎわいを再生し、活力のあるまちづくりを進めてまいります。	修正箇所 ②空き店舗の活用促進（7頁） 修正内容 （下線部分を加筆・修正） （略） <u>空き店舗を活用した新規出店の促進や、多世代交流施設の整備による魅力的なまちづくり</u> に取り組みます。

NO.	意見の概要	意見に対する考え方	修正の内容
3	<p>地方創生を進めるためには、住んでもらう前に、まず石岡市の魅力を知ってもらうことが必要である。</p> <p>交流人口の拡大については観光面だけでなく、スポーツを通じた交流など、もっと幅広い施策を視野に入れるとともに、ソフト・ハード両面の整備を進めていく必要があるのではないか。</p>	<p>ご意見のとおり、地方創生を進めていくためには、まず石岡市に興味を持ち、その魅力について多くの人に知っていただくことが非常に重要であると認識しております。</p> <p>ご意見を踏まえ、関係人口の拡大において、スポーツなどを通じた交流についての記載を追加いたしました。</p> <p>市といたしましても、公共施設の有効活用のために統廃合や更新、適正な配置を推進していくことと併せて、豊富な地域資源を活用して様々な施策を展開していき、観光に限らず多くの方に石岡市を訪れていただけるよう、積極的に事業を進めてまいります。</p>	<p>修正箇所 ①東京圏との交流と関係性の深化（10頁）</p> <p>修正内容 （下線部分を加筆・修正） <u>地域資源・地域産業を活かした田舎体験やふれあい交流のほか、スポーツをはじめとした各種イベント等を実施し、東京圏の子どもから学生・高齢者まで幅広く交流を行います。（略）</u></p>
4	<p>「石岡といえば〇〇」といえるように歴史や農産物のブランド化を進め、多くの人に足を運んでもらえる魅力のあるまちづくりを進めてほしい</p>	<p>ご意見にあるように、人が集うまちづくりを進めていくためには、石岡市の魅力が多くの人に伝わるということが重要であると認識しております。</p> <p>地域資源のブランド化は市の魅力を伝える有効な施策のひとつでありますことから、積極的に事業を展開していき、本市の認知度と魅力度を高めてまいります。</p>	<p>—</p>
5	<p>農業の後継者不足について、恵まれた環境と高いポテンシャルを持つ農家の子息が家業を継ぎやすい環境づくりが必要ではないか。帰農推進・経営力向上を目指した支援活動が、持続性や6次産業化、農産物のブランド化につながることを期待できると考えます。</p>	<p>温暖な気候や肥沃な土地、大都市の近郊という立地の優位性などの地域特性を活かせる農業は、本市の主要産業のひとつです。しかしご指摘の通り、就農者の減少や高齢化が顕著であり、農業の担い手の確保が急務となっております。</p> <p>生産技術の向上や農産物のブランド化、6次産業化の推進によって、持続可能な農業の実現と農業従事者の生活の安定、やりがいや所得の向上を目指し、農家のご子息をはじめとした多くの人に農業が魅力のある仕事として選ばれるよう、事業を進めてまいります。</p>	<p>—</p>

NO.	意見の概要	意見に対する考え方	修正の内容
	SDGsの使い方が間違っている。SDGsは、17の目標をバラバラに考えるのではなく、課題や実施しようとする目標に対し到達するための指針である。またその上で書かれていない18番目の目標を達成しようというものです。もっと勉強してください。	持続可能な開発目標（SDGs）は「誰一人取り残さない」社会の実現を目指す普遍的な目標であり、自治体はその取り組みに積極的に参画することが求められています。ご意見を真摯に受け止め、SDGsへの参画について研究と検討を進めてまいります。	—
6	地方創生の三本柱は、教育・観光・福祉である。市の魅力を高めるためには、人の魅力を高めることが必要である。教育と子ども福祉に力を入れて、人づくりを優先すべきではないか。	ご意見のとおり、子どもたちへの支援や教育は、持続可能なまちづくりを進めていく上で非常に重要であると認識しております。多様化する子育てや教育への需要に応え、未来を担う子どもたちが健やかに育ち、豊かな心や生きる力を身につけられるよう、積極的に事業を進めてまいります。	—
	まち・ひと・しごと創生石岡市総合戦略の一番の問題点は、他行政で通用しなかったり、否定された人が関与していることである。	ご意見として承ります。	—

意見提出者数	6
意見数	8